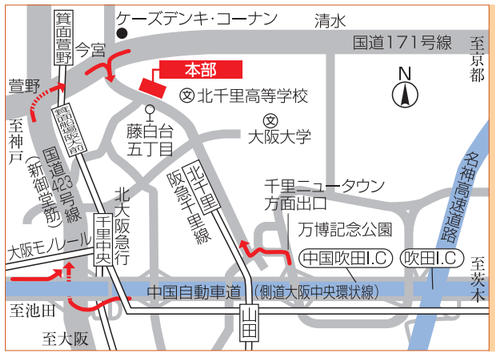
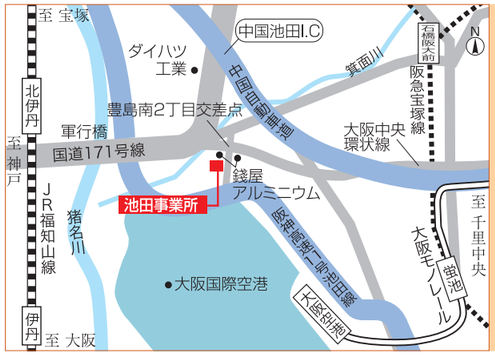


本　部

試験研究センター・事務局

〒565-0873　大阪府吹田市藤白台5-8-1
TEL:06-6872-0391　FAX:06-6872-0784

- 地下鉄御堂筋線(北大阪急行)・大阪モノレール「千里中央」駅より、阪急バス(5番のりば)約20分(藤白台五丁目下車)、タクシー約7分
- 阪急千里線「北千里」駅より、阪急バス(6番のりば)約10分(藤白台五丁目下車)、タクシー約5分



池田事業所

試験研究センター　耐火部

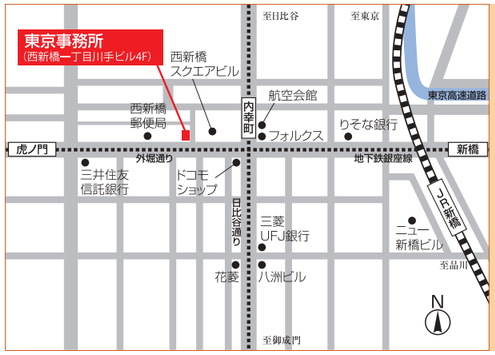
〒563-0035　大阪府池田市豊島南2-204
- 耐火構造試験室
  TEL:072-760-5053　FAX:072-760-5063
- 防耐火構造・材料試験室
  TEL:072-760-5053　FAX:072-760-5063
- 評価業務室
  TEL:072-768-8201　FAX:072-768-8215
- 大阪モノレール「大阪空港」駅より、徒歩約20分、タクシー約5分
- 阪急宝塚線「石橋阪大前」駅より、徒歩約20分、タクシー約5分
- JR福知山線「伊丹」駅(快速停車)より、タクシー約15分
- JR福知山線「北伊丹」駅より、徒歩約20分
- GBRC本部より、タクシー約25分

大阪事務所

評価判定センター・製品認証センター

〒540-0026　大阪府大阪市中央区内本町2-4-7 大阪U2ビル
- 評価判定センター 確認評定部(5F)
  確認検査課　TEL:06-6966-7565　FAX:06-6966-7680
  性能評定課　TEL:06-6966-7600　FAX:06-6966-7680
- 製品認証センター 認証部(6F)
  TEL:06-6966-5032　FAX:06-4790-8631
- 評価判定センター 構造判定部(7F)
  TEL:06-6943-4680　FAX:06-6943-4681

- 地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅(3,4番出口)より、徒歩5分
- 地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅(12,13番出口)より、徒歩7分



東京事務所

製品認証センター　審査課(東京)・東京連絡所

〒105-0003　東京都港区西新橋1-5-8 西新橋一丁目川手ビル4F
TEL:03-3580-0866　FAX:03-3580-0868

- 都営地下鉄三田線「内幸町」駅(A4a,A4b出口)より、徒歩1分
- JR「新橋」駅(日比谷口)より、徒歩4分
- 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅(9番出口)より、徒歩4分

詳しくは　https://www.gbrc.or.jp　をご覧ください。　GBRC

2025.4

総合案内

一般財団法人
日本建築総合試験所

General Building Research Corporation of Japan

私たちは、
建築物の試験・研究・
評価・審査等を行う
第三者機関です

日総試は、建築の質の向上と安全性の確保に貢献します

日本建築総合試験所（日総試）は、主として建築全般に関する試験・研究を通じ、建築の質の向上と安全性の確保とともに国民生活の向上に貢献することを目的として、1964年に設立されました。以来、公正中立な第三者機関として、高品質で信頼性のある試験・研究、評価、審査、認証等を行い、社会に貢献しています。

試験研究センター

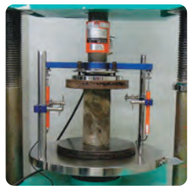
構造

大型部分架構から建築部品までの力学的性質について、静的及び動的な試験を行います。

調査・診断及び技術監修

構造、耐久性、火害及び土質・基礎等に関する調査・診断や技術資料の監修を行います。

土質・基礎



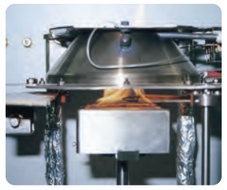
改良土等の地盤材料の試験を行うとともに、基礎工法の開発をサポートします。

防耐火構造

建築構造部材（柱、はり、床、壁、屋根等）、防火設備（ドア、サッシ等）、区画貫通部等の防耐火構造試験及び性能評価を行います。

防火材料

建材材料の発熱性試験、不燃性試験、ガス有害性試験、着火性試験、屋根の飛び火試験等及び性能評価を行います。



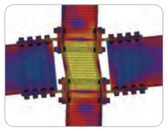
計測器の校正

一軸（力）試験機、はかり（電子天秤）、ノギス等の JCSS 校正を行います。

これは、計量法に基づく登録校正事業者のうち、国際要件を満たした事業者のみが使用できる認定シンボルです。0138は当室の認定番号です。

数値解析

汎用非線形構造解析ソフトを用いて数値シミュレーションを行うことにより、効率的な技術開発をサポートします。



物性及び耐久性

コンクリート材料や、仕上材・下地材などの各種建材を対象として、物性試験、耐久性試験、各種性能試験、機器分析等を行います。

工事用材料

行政庁に登録、指定された第三者の立場の試験機関として、建築・土木工事で使用される各種工事用材料の品質・性能試験を行います。

音響

実験室内での建築部材・材料の遮音・吸音性能試験、床衝撃音試験、現場での騒音・音響調査を行います。

熱

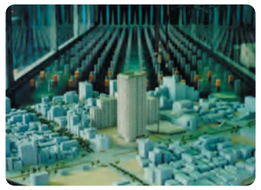
実験室内での建築部材・材料の断熱試験、結露試験、熱変形試験、透湿性試験、吸放湿性試験、建物の温熱環境・結露調査を行います。

風洞

ビル風の測定、風圧力の測定、風による建物の振動解析、屋外での風実測調査、及びビル風の数値流体解析を行います。

動風圧

耐風圧性・気密性・水密性試験、層間変位追従性試験、ドアの開閉繰返し試験、金属屋根の熱伸縮耐久性試験、飛来物耐衝撃試験等を行います。



評価判定センター

確認検査・省エネ適判等
建築確認・検査及び仮使用認定、建築物省エネルギー消費性能適合性判定、設計及び建設住宅性能評価、適合証明業務（フラット35）等の業務を行います。

大臣認定に係る性能評価・試験
建築基準法に基づく超高層建築物等の構造方法、特殊な建築材料等の性能評価、住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく試験を行います。

独自事業としての認証・証明・審査
新しく開発された建築技術及び建設材料技術の性能認証・証明、建築物等の構造安全性に関する任意の第三者審査、防災計画の審査等を行います。

構造計算適合性判定
建築基準法に基づき、構造計算適合性判定が必要な建築物について、構造計算を公正・適確に審査し、法適合性を判定します。

製品認証センター

JIS 製品の認証

産業標準化法に基づき国に登録された認証機関として、JIS マーク表示制度に係る認証業務を行います。

研修・広報等の事業

研修

建築技術の向上を図るため、コンクリート工事実務研修、コンクリート現場試験技能者及び試験要員認定のための研修や船内騒音測定技術者講習会等の研修を行います。

広報

機関誌「GBRC」の発行や、業務説明会・技術セミナーの開催等を行います。